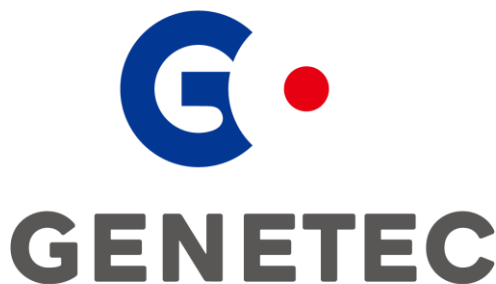


当社における生成 AI 活用推進とエージェント型 AI の利活用

全社への生成 AI 導入で得た知見をもとに、ソリューションへの展開を加速

株式会社ゼネテック（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：上野憲二、以下「当社」）は、生成 AI の登場以降、その利活用に向けた取り組みを進めてまいりました。2024 年度には会議の録画・録音ファイルから文字起こしをして自動的に議事録を生成する AI 議事録・要旨作成ツールおよび社内業務のヘルプデスク用途に向けた ChatBot ツールを開発し、運用を開始いたしました。

今年度は、社内業務への AI 利用範囲の拡大に加え、エージェント型 AI を活用した製造業向けソリューションの提供にも取り組んでまいりますこととお知らせいたします。



生成 AI の活用実績

2024 年度はソフトウェア開発や提案書作成、市場調査、各種管理業務で利用拡大を図り、社内での生成 AI 利用者は着実に増加しています。これまでの具体的な取り組みは以下のとおりです。

- ・ **生成 AI 利用ガイドラインの制定**
生成 AI の本格活用に先立ち情報セキュリティ、ソフトウェア品質、コンプライアンスを確保するために「生成 AI 利用ガイドライン」を制定しました。
- ・ **セキュアな生成 AI 実行環境の構築**
社内情報を対象とした AI 利用を推進するため、外部と隔離されたローカル環境でセキュアな生成 AI 実行基盤を構築。これを利用した AI 議事録ツールや ChatBot ツールの開発を通じて、GitHub Copilot、Cursor など様々な生成 AI ツールの活用ノウハウを蓄積してきました。
- ・ **エッジ AI 実現に向けた実装技術の習得**
リソースが限定された CPU ボード上でのカスタマイズした軽量言語モデル（SLM：Small Language Model）の動作検証を実施。クラウドに依存しないローカル環境での AI 活用を可能にする技術基盤を構築しました。
- ・ **モデル学習のための MLOps 基盤の整備**
生成 AI の開発・学習・デプロイ・再学習のライフサイクル全体を一気通貫で管理・効率化する仕組みを整備し、継続的かつ安定的な AI 運用を実現しています。

今後の展開

当社では、これまでに蓄積してきた生成 AI に関する知見を活かし、今後はエージェント型 AI を活用したソリューションの提供に取り組んでいきます。エージェント型 AI は、プロンプトの目的を理解し、自律的に判断・行動・最適化を繰り返す AI モデルであり、当社が提供する各種ソリューションと連携することで、これまで人が関与していた作業を AI が支援・自動化することが可能になります。具体的には以下の取り組みを進めてまいります。

- ・ **製造業向けソリューションへのエージェント型 AI の適用**

当社が提供する製造業向けソリューションにエージェント型 AI を適用し、業務プロセスの高度化と効率化を推進します。

- ・ **組み込みソフトと連携したエッジ AI への適用**

カメラ画像のリアルタイム解析による建設向け機械の制御や、画像認識と SLM (Small Language Model) を組み合わせた車載・エッジ AI の多用途展開に取り組んでいます。加えて、複数のターゲット環境に対し、コンテナアプリケーションや AI モデルをオーケストレーション技術によって効率的にデプロイする仕組みの実用化も目指しております。

- ・ **AI 人材の育成への取り組み**

AI 人材育成のために社内教育の拡充を図るとともに、技術力向上と外部との連携強化を目的に、ハッカソンなどの社外技術イベントへの積極的な参加も予定しています。

- ・ **自社サービス『ココダヨ』と AI 技術の連携**

生体情報の変化を通知する仕組みに関する特許と AI 技術を連携させたサービスを展開し、人々の安心安全な暮らしを守る事業を推進いたします。

また、AI 開発を加速させるために、NVIDIA AGX、DGX などの AI プロセッサの導入、クラウド環境の活用、各種開発ツールの導入など開発環境の整備も継続的に進めてまいります。

当社は今後も、生成 AI およびエージェント型 AI の実用化を通じて、お客さまと社会に新たな価値を提供するソリューションの開発に取り組んでまいります。

◆ ゼネテックについて

社 名 : 株式会社ゼネテック

設 立 : 1985 年 7 月 1 日

代表者 : 代表取締役社長 上野 憲二

本社所在地 : 〒163-1325 東京都新宿区西新宿 6-5-1 新宿アイランドタワー25F

事業内容 :

- ・ ソフトウェアとハードウェアの融合によるシステムを提供するシステムソリューション事業
- ・ 3D-CAD/CAM システム「Mastercam」や 3D シミュレーションソフト「FlexSim」、製品ライフサイクル管理ソフト「Windchill®」を活用し、ものづくりの現場における効率化・生産性向上・全体最適化に貢献するエンジニアリングソリューション事業
- ・ 災害時位置情報共有アプリ『ココダヨ』をはじめ、位置情報を活用して安心・安全を提供する GPS 事業

URL : <https://www.genetec.co.jp/>

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社ゼネテック システム事業部

gt-sys-sales-m@genetec.co.jp

【報道関係お問い合わせ先】

株式会社ゼネテック マーケティング統括部

Email: PR@genetec.co.jp

※記載されている会社名・製品名は各社の登録商標、あるいは商標です。